

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年9月24日(2009.9.24)

【公表番号】特表2009-505786(P2009-505786A)

【公表日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-006

【出願番号】特願2008-529064(P2008-529064)

【国際特許分類】

A 6 1 F 11/14 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 11/02 L

【手続補正書】

【提出日】平成21年8月4日(2009.8.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

聴覚保護装置であって、

第1のイヤーカップと、

第2のイヤーカップと、

ヘッドピースであって、該ヘッドピースから延びる第1端部と、ヘッドピースから延びる第2端部とを備えるヘッドピースとを備え、

第1のイヤーカップが、第1端部と第1のイヤーカップとの間の摩擦係合によって第1端部の固定位置で維持され、

第2のイヤーカップが、第2端部と第2のイヤーカップとの間の摩擦係合によって第2端部の固定位置で維持される、聴覚保護装置。

【請求項2】

上記端部が、それぞれ、C形状のフック、J形状のフック、及びU形状のフックの少なくとも1つを規定する、請求項1に記載の聴覚保護装置。

【請求項3】

上記端部が、それぞれ、複数の側壁によって規定されたフックを備える、請求項1に記載の聴覚保護装置。